



# 横瀬町議会だより

No.101 2014. 1.15 発行



平成25年  
12月定例会

新たな年を迎えて

「ことしの抱負」

一般質問

「町の考えは？」

観光施設・駅前整備  
ふるさと納税・森林保全  
4名の議員が登場

東奔西走！ 議会活動

「忍野八海（山梨県忍野村）・

福島県川内村」

P.8

P.6

P.2

今号の  
ここに注目！

新年を迎え、  
ひと月がたち  
ました。今号

は2～3ページに議員の「ことしの抱負」。5ページには12月定例会の議案審議の結果の中からピックアップし、わかりやすく解説しています。8ページはおなじみ「東奔西走」。先進自治体の取り組みを学んできました。

ぜひご覧ください。

# 議員、ことしの抱負

一般質問の目標 10 回を超えました。約束が実行でき、ホッとしています。議員の本分は議場の発言が第一義です。皆さんの声を議会に届けられるよう頑張ります。



おおの のぶえ  
大野 伸恵 総務文教厚生  
議会だより

午（うま）年にちなみ、物事が“うま”くいき、幸せが“駆け込んで”くるように諸問題に取り組み、安心して暮らせるまちづくりを目指します。



あらい こじろう  
新井 鼓次郎 議会だより（委員長）  
総務文教厚生（副委員長）  
議会運営（副委員長）

謹賀新年  
昨年の抱負は「まちの声をたくさん聞くこと」。今年は「もっと聞くこと」そして「かたちにしていくこと」。笑顔で前を向く。



とみた よしなり  
富田 能成 産業建設・議会運営  
秩父広域

新年明けましておめでとうございます。平成 11 年 4 月初当選以来、町発展のために一貫として、雇用問題並びに環境問題等に力を注いでまいりました。今後も続けていきます。



こいずみ はつお  
小泉 初男 総務文教厚生

謹賀新年  
午年だけに駆け抜ける年に。そこで今まで以上に、コミュニケーションを図り、住みよいまちづくりに精進してまいります。



わかばやし すみこ  
若林 スミ子 総務文教厚生（委員長）  
議会だより（副委員長）  
秩父広域

議長  
関根 修



新年明けましておめでとうございます。皆様には、初春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、第2次安倍内閣が1年を経過しました。アベノミクスによる経済政策（デフレ脱却）に対する期待感から順調な船出となりましたが、東日本大震災後の被災地復興、原発等のエネルギー問題・除染問題・いまだ展望のない社会保障制度・TPP・消費税増税後の景気等、難問が山積しています。

国家的課題に速やかに対処し、何が最優先であり、国民が何を望んでいるのかを真摯にくみ取り、政策実現してもらいたいものであります。

ところで、秩父地域に目を向けますと、昨年早々に米国の投資会社サーベラスのTOBによる西武ホールディングスの経営問題（秩父地域の生命線である西武秩父線等の廃止問題）はいまだ根本的解決には至っていません。当地域の最重要課題であります。本年もこの問題を注視し、秩父地域一致団結して対応し、地域連携を強固にしていく所存であります。

また、当町は自立の町を目指し、早期の行財政改革の着手により成果を上げました。来年度は地方交付税の減額が予想されますが、これまでの行財政改革の経験を活かし、将来の礎となるさまざまな行政課題に町民と協働し、信頼・絆のある社会を目指し、安心・安全で活力のある町を構築するよう努めてまいります。

結びに、昨年10月より埼玉県町村議会議長会の会長となりました。その職責を全うし、さらに精進することをお誓いするとともに、皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。



# 「新たな年を迎えて」

昨春の西武秩父線廃止の問題。幸い上田知事を初め、多くの皆さんの努力で、一段落はしたが、ますますの高齢化、そして人口減少にどう対応していくかが、今後の課題である。



まちだゆうさく 町田勇佐久 産業建設 議会運営 (委員長)

明けましておめでとうございます。秩父地域を揺るがす、西武秩父線廃止問題。町と地域が一体となり、利用・誘客に努め、町民が安心して住める町にいたします。



あかいわもりひろ 赤岩森夫 産業建設 (委員長) 議会運営・議会だより

横瀬町の発展と町民の皆様の幸せ実現に向け、「町民の想い届けます」を目標に、今年も年2回の対話集会と広報紙を通して、「ぶれず、揺るがず、正面から」頑張ります。



わかばやしそういちろう 若林想一郎 産業建設 (副委員長) 議会だより

明けましておめでとうございます。今年が議員活動最後の年を迎えます。今までの経験を活かし、引き続き「平和で安心して働き暮らせるまちづくり」に努力します。



わかばやしせいへい 若林清平 産業建設・議会運営 議会選出監査委員

次の2点を重点に努力いたします。①ムリ・ムラ・ムダをなくし、身の丈に合ったまちづくり ②郡内他町村議員との交流により、秩父地域の発展



わかばやししんいちろう 若林新一郎 産業建設・議会運営

副議長

内藤純夫



新年明けましておめでとうございます。昨年、通勤・通学・観光客誘致など、あらゆる面で必要な住民の足でもある、西武秩父線が廃線の危機に直面しました。西武ホールディングスの経営状況は好調を維持しており、廃線の危険性は遠のいたと考えられますが、西武秩父線の収支状況は決してよいとは言えず、廃線の選択肢がなくなつたわけではありません。議会としましては、東秩父村を含めた秩父地域の1市4町1村の議員全員と、県議会議員2名で秩父の公共交通を守るため、「秩父地域公共交通利用促進議員連盟」を発足させました。今年も秩父地域の議員と連絡を密にとり、西武秩父線を守るために、横瀬町議会も一致団結して活動していきたいと思えます。また、横瀬町の観光客誘致のため、「寺坂棚田」「芦ヶ久保兵ノ沢の氷柱」「カエデによるまちづくり」を応援していきたいと思えます。結びに、皆様にとりまして明るく実りの多い年となりますことをお祈り申し上げまして、あいさつといたします。



# 有効かつ適切な 予算管理のもとに



工事が進む下横瀬橋拡幅補強工事

## 町に聞きました、

### 平成25年度補正予算

12月定例会の一般会計補正予算は、7390万円の増額となり、歳入歳出の予算総額は、34億5000万円となりました。

歳入では、国庫支出金7243万円増・県支出金169万円増が主なものです。

歳出では、元気臨時交付金基金費5802万円・子ども子育て支援システム管理運営事業費725万円・町道整備事業費1112万円等が主な事業費です。議会は、予算執行について適切なチェックを行っています。

## 主な質疑

### 元気臨時交付金基金条例

**問** 地域の「元気臨時交付金」の使い方は決まっているのか。

**答** 今期（平成25年度）は、横瀬小学校のトイレ改修、横瀬中学校の木工室等改修、本庁舎や町民会館の冷暖房改修工事設計委託料です。ほか、来期（平成26年度）の財源

として基金に積み立てます。

また、来期は、本庁舎や町民会館の冷暖房改修工事・総合福祉センター室内照明のLED化等を予定しています。

ほか、特別会計での質疑はありませんでした。今議会に提案された補正予算5件について、全員賛成で可決しました。

# 12月定例会で審議した ものから、ピックアップ!

わかりやすく  
解説します!!



議会審議のうち、予算と並んで重要なものが条例の「制定」「改正」「廃止」です。  
(条例は、法令に違反しない限りにおいて町の事務に関して定めることができます)

また「意見書」とは、町の公益に関する事柄について、議会がその意思を意見としてまとめた文書の事です。議会において可決されると、国会や関係する行政庁に提出することができます。

## 平成 25 年 12 月定例会で審議した議案と審議結果

### 平成 25 年度 各会計予算を補正しました

一般会計 (3 回目)・国民健康保険特別会計 (2 回目)  
介護保険特別会計 (2 回目)・下水道特別会計 (2 回目)  
水道事業会計 (2 回目)

以上すべて 全員賛成 **可決**

### 条例「制定」「一部改正」「廃止」

#### 横瀬町元気臨時交付金基金条例

横瀬町元気臨時交付金基金条例とは



横瀬町特別職の職員で非常勤のものものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

横瀬町野外活動施設の設置及び管理に関する条例を廃止する条例

#### 横瀬町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税条例の一部改正とは



以上すべて 全員賛成 **可決**

### 人事案件

横瀬町教育委員会委員の任命について  
野田 眞氏を任命

全員賛成 **同意**

### 議員提出議案

森林・林業・木材関連産業政策の推進に関する意見書について

全員賛成 **可決**

道州制導入に反対する意見書について

賛成多数 **可決**

道州制導入に反対する意見書とは



#### 横瀬町元気臨時交付金基金条例とは

国の緊急経済対策により、地域の元気交付金が交付されます。地方単独事業の財源としていますが、平成 26 年度の事業に充てるため、基金に積み立てる必要があるため、元気臨時交付金基金条例を制定します。

#### 国民健康保険税条例の一部を改正する条例

平成 26 年 4 月より国民健康保険税が改正されます。所得割税率が 100 分の 5.4 から 5.5 に、資産割税率が 100 分の 42 から 40 に変わるなどのためです。  
(詳しくは税務課まで)

#### 道州制導入に反対する意見書について

横瀬町議会から道州制の導入に反対する意見書を政府・国会に提出するものです。  
町村の存続について、合併を余儀なくされるおそれなどが危惧されています。具体的な形を示さないまま導入ありきの法案の動きに対し、反対するものです。



# 「4名の議員が、町に考えを聞きました」

一般質問の記事は、紙面の都合上、要約して掲載しています。全文は、図書館に設置されている会議録のほか、町ホームページからもご覧いただけます。「横瀬町議会 議事録」で検索してください。



内藤純夫議員が聞く！

## 横瀬町の観光について問う

**問** 西武鉄道のテレビCMやNHKと民放の人気番組で秩父が紹介され、道の駅・秩父市内が観光客でにぎわっている。

平成26年は午歳総開帳の年でもあり、多くの観光客の方に来ていただけるよう、横瀬町の観光について伺う。11月16日オープンのブーさん観光案内所の利用状況は。

**答** 振興課長：10月1日にプレオープンし、2カ月で1487人の方に利用していただきました。

**問** 芦ヶ久保地区の兵ノ沢における氷柱を、冬の観光の目玉としてぜひとも成功させたいが、今年度公開の見込みは。

**答** 振興課長：観光協会・アスガキボウ委員会などとともに観光協会内に「氷柱部会」を立ち上げ、準備を進めています。気温の関係もありますが、1月上旬

の公開を目標としています。

**問** モミジによるまちづくりを進めているが、今年度は何本植える予定か。また、モミジを1万本植える大きな計画はないのか。

**答** 振興課長：今年度は1000本を予定しています。今のところ、1万本植える計画はありません。

**問** ロードバイクが人気だが、道の駅にバイクスタンドを設置する予定はあるのか。

**答** 振興課長：駐輪場所はありますが、バイクスタンドを設置する予定はありません。

その他  
・横瀬駅の南側道路建設について  
質問しました。

おおののちえ  
大野伸恵議員が聞く！



## 駅前の電柱地中化できれいな町並みを

**問** 第5次総合振興計画前期5年が終了となる年だが、駅前駐輪場の整備は。また、駅前の電柱の地中化などを県に働きかけて実施されてはどうか。

**答** 建設課長：駐輪場は駅南側の道路を計画しており、それらとあわせて考えたいと思います。電柱の地中化は難しいと思いますが、県等に働きかけていきたいと思えます。

**問** がん検診率の達成度は。子育て世代への予防医療定着のため、国の基準以上の実施は考えないのか。

**答** 健康づくり課長：国の基準で実施し、検診率を高める努力をしていきたいと思えます。

**問** 審議会委員の女性の割合(20%)は達成できるのか。公募委員は増加しているか。

**答** 審議会委員の女性の割合(20%)は達成できるのか。公募委員は増加しているか。

**答** 総務課長：要綱で積極的に登用するとあり、26年度に向け努力していきます。

**問** 義務づけがなくなった後期の計画図の見直しも必要と考えるがどうか。また、総花的でなく実行性のあるものにしてほしいが。

**答** まち経営課長：今年度は町内500名に意識調査を実施し、作成の準備をしています。

**問** 観光トイレのあり方について、諸事情あるようだが、現状の管理方法を変えていかないのか。

**答** 振興課長：現状の方法で実施していきたいと思えます。

**答** 振興課長：現状の方法で実施していきたいと思えます。



わかばやし す み こ  
若林スミ子議員が聞く！

## ふるさと納税の現状を問う

**問**

ふるさと納税について、当町の現状はいかがか。

**答**

まち経営課長…この制度は平成20年より始まり、毎年1けた台の件数と平均10万円前後のふるさと納税の実績があります。

**問**

納税者への返礼品は、どのようなものを考えているのか。

**答**

まち経営課長…町の特産物、いちご・ブドウ・しいたけ等2500円(送料込み)で、町長のお礼文とともに送っています。

**問**

納税された寄附金の使い道はどのようにしているのか。

**答**

まち経営課長…一般財源として、町事業の一部に役立っています。



ふるさと横瀬町の風景

**答**

町長…ご寄附に対して感謝しています。継続性のあるものとするためにも、工夫していく必要があると思っています。



とみたよしなり  
富田能成議員が聞く！

## 横瀬町の森林の保全や活用等についての方針は

**問**

横瀬町は、町の面積の約83%を森林面積が占める、森林資源に恵まれた町である。森林は、水源涵養や災害防止など公益的な機能も多々あり、これらの保全や活用、再生は町にとって重要な課題であると考えられるがいかがか。

**答**

振興課長…町の森林面積4084ヘクタールのうち、約66%に当たる2688ヘクタールがスギ、ヒノキなどの人工林です。そのうち約83%に当たる2228ヘクタールが樹齢36年以上の森林で、伐期適齢期を迎えています。森林の多面的な機能を発揮するために、間伐・除伐等適切な保育・管理の実施が重要と考えます。また、町ではモミジを植栽する里山景観魅力アップ事業等も実施しています。

**問**

森林に携わる人、関心を持つ人のすそ野を広げる政策(町民参加や企業や団体と提携しての植栽事業、小学生が森林の多機能性を学ぶ森林学習の実施など)はいかがか。

**答**

副町長…町民の力や、企業の力を借りたり、観光客の来訪につながる工夫をするなど、いろいろな形で、人が山に入る方を考えていきたいと思っています。森林は大切な存在なので、一生懸命取り組みたいと思います。



豊かな森林資源



一般質問とは、議員が政策提言も含めて町政全般について質問するものです。質問したい議員は、事前に「この質問をします」ということを示した「通告書」を提出しておかなければなりません。なお、横瀬町の本会議一般質問の持ち時間は、原則1人1時間以内です。





# 知ってください！ 議会活動

会議だけじゃない！  
「見て・聞いて・じかに感じる」  
これも議員の仕事です。



会議で協議したり、調査をすることだけが議員の仕事ではありません。  
視察研修にて観光客誘致を、行政視察訪問では川内村の復興・再建について学んできました。



忍野八海の説明を受ける議員団

秩父地域3議員連盟現地視察 2013.11.18(月) 議会議員：7名

## 忍野八海の保存管理、富士登山電車の 観光客誘致を学ぶ



秩父地域基幹道路建設促進議員連盟・水と森林を守る秩父地域議員連盟・秩父地域公共交通利用促進議員連盟は、山梨県忍野村の水源地を守るための活動、富士登山電車の観光客を誘致するための鉄道事業者の取り組みについて、視察研修をしてきました。

## 東奔西走 ヒントはどこにある？ 視察研修

川内村の概要・原発事故から全村避難・帰村に至る経過・復興の取り組みについて説明を受け、村内の状況・除染物の仮置き場・農業再生のためにつくった最新鋭設備の閉鎖型野菜工場を視察しました。

横瀬町議会では、議員より集めた支援金をお届けしました。



除染物仮置き場



閉鎖型野菜工場

福島県川内村へ行政視察訪問  
2013.12.16(月) 議会議員：11名

## 原発事故に伴う全村避難 からの復興、再建を学ぶ

東日本大震災を契機とした被災市町村と、埼玉県市町村の助け合い事業で横瀬町は福島県川内村が選定されています。この事業は、被災市町村と直接連絡を取り合い、現地のニーズに合ったきめ細やかな支援をしていくものです。

川内村では除染を進め、2012年1月に帰村宣言をし、4月より役場・学校・福祉機能等を再開。仮設住宅整備・産業再生・交通手段の確保等、懸命に取り組んでいますが、住民帰村開始より1年以上が経過した現在、まだ半数の方が帰れない状況です。まだ原発事故は終結していません。横瀬町では支援金のほか、よこせ祭りでの川内村物産品販売等で支援を続けております。これからも町民の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

### 「私たちが編集しています！」 議会だより編集委員会

- 委員長 新井鼓次郎
- 副委員長 若林スミ子
- 委員 赤岩 森夫
- 委員 若林想一郎
- 委員 大野 伸恵
- 委員 内藤 純夫

(M・A)

冬は氷の造形、春には不耕作地に菜の花で黄色く染まり、秋は彼岸花やムシジガ色づきます。町では観光振興を力強く進めています。地域の皆さんも魅力あるまちづくりに参加してみませんか。本年も町民の皆様にとって最高の年でありますように願っています。

## 編集後記

平成26年の新春を迎え、おめでとうございます。前号で、記念すべき100号を達成することができました。新たな思いで町民の皆様にご愛読いただける議会だよりになっていきたいと思っております。新年を迎えて、議員から力強い抱負をいただきました。町民一人一人が住みよい、安心安全が実感できるまちづくりにしていきたいと思っております。